

# 第37回 北野小児科学術講演会

今年度は5年ぶりに現地会場を復活させ、またオンライン参加もいただける、ハイブリッド開催と致します。ご参加頂ける場合、会当日の**1週間前まで**に裏面に記載しておりますURLもしくは二次元バーコードから**事前参加登録のお手続き**をお願い申し上げます。

日時

令和 6年 11月 2日 (土)  
16時00分～19時00分

会場

・新館・きたのホール2階  
・オンライン会議室 (ZOOM)

【臨床報告】 16:00～17:00 司会：北野病院 小児科主任部長 塩田光隆

1. Kabuki症候群に合併した難治性自己免疫性血球減少に対するリツキシマブ使用経験  
北野病院 小児科 安心院蔵吏
2. シクロスポリンが著効した IL36RN 欠損症 (膿疱性乾癬) の乳児  
北野病院 小児科 土井脩平
3. 無呼吸と精神運動発達遅滞の精査で診断したMTHFR欠損症の早期乳児発症例  
北野病院 小児科 後藤直人
4. 紫斑病性腎炎からネフローゼ症候群を来し、尿蛋白が遷延した2歳男児  
北野病院 小児科 野々原洋輔

【講演】 17:10～17:40

「小児の外科的な緊急処置を要する疾患」

北野病院 小児外科部長 福澤宏明

【特別講演】 17:50～18:50

「臨床に役立つ分子生物学的視点から見た腎臓の機能と構造」

神戸大学 大学院医学研究科 内科系講座 小児科教授

野津寛大先生

みなさん、日常診療で腎機能の指標として使用している糸球体濾過量(GFR)って何を意味しているのか理解されてますか？ アニオンギャップ正常のアシドーシスの原因疾患は慢性下痢と尿細管性アシドーシスとご存じかと思いますが、それでは尿細管性アシドーシスってどういう病態か説明できますか？ 尿中 BMG 高値は何の指標で、なぜそうなるか説明できますか？ 最も良く使用する利尿薬であるフロセミドはなぜ利尿作用があるかちゃんと説明できますか？ 本講演は皆さんが日常診療で何気なく使っている薬剤やマーカーに関して、その本当の意味を理解していただくことを目的とし、それにより腎臓に関して理解を深めていただければ幸いです。

※尚、この講演会は大阪府医師会生涯教育研修の申請をしております。(生涯教育単位2.5単位を予定)

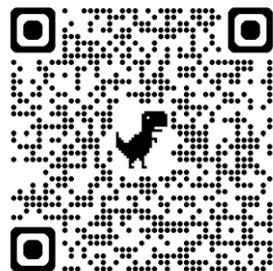
※会終了後にはささやかながら懇親会も企画しております。会場で皆様にお会いできるのを楽しみにしておりますので、ぜひ会場にお越しください。

公益財団法人田附興風会 医学研究所北野病院

## ～事前参加登録方法と配信会場アクセスについて～

下記のURLまたは二次元バーコードより参加登録をお願い致します。

[https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSeL\\_24bCqsAIBmEHPKzXRCrOxEOQa9F-oygwBc6XaEXQ7CDOw/viewform](https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSeL_24bCqsAIBmEHPKzXRCrOxEOQa9F-oygwBc6XaEXQ7CDOw/viewform)



事前参加登録は10/26(土)までにお手続き頂きますようお願い申し上げます。  
本名以外(ニックネーム等)での登録はご遠慮ください。ご参加いただけない場合がございます。

## 会場のご案内

- ・講演会の会場は北野病院本館西側でございます、『**北野病院 新館**』です。
- ・会終了後には、会場すぐ近く(下記会場)にてささやかながら懇親会も企画しております。皆様にお会いできるのを楽しみしておりますので、ぜひ会場にお越しください。

### 北野病院 新館

※会場は新館2F「きたのホール」になります



※病院住所:大阪市北区扇町 2-4-20

- 地下鉄谷町線「中崎町駅」1号出口より徒歩4分
- 地下鉄堺筋線「扇町駅」2-A号出口より徒歩5分
- JR大阪環状線「天満駅」より徒歩8分
- JR大阪駅/阪急梅田駅より徒歩13分

※懇親会会場  
場所:アンピールホテル大阪  
(山西福祉会館)  
講演会会場から徒歩3分

※登録手続きに際してトラブルがございましたら、下記までご連絡ください。  
運営事務局【担当:小児科 三上】:m-mikami@kitano-hp.or.jp